

静岡県監査委員告示第7号

静岡県監査委員事務局の組織及び処務に関する規程（昭和39年静岡県監査委員告示第5号）の一部を次のように改正する。

令和6年3月29日

静岡県監査委員 森 裕  
 静岡県監査委員 渡 邊 芳 文  
 静岡県監査委員 竹 内 良 訓  
 静岡県監査委員 四 本 康 久

改正前	改正後
<p><b>第4条</b> 事務局に次長を、課に課長を、班に班長を置き、必要と認める課に参事、調査官、課長代理、主幹、<u>副班長</u>、主査、主任、<u>副主任</u>、主事及び技師を置く。</p> <p>2 (略)</p> <p><u>3～7</u> (略)</p> <p><u>8</u> <u>副班長</u>は、上司の命を受けて分担事務を処理するとともに、班の所掌事務を総括整理する。</p> <p><u>9</u> 主査、主任、<u>副主任</u>、主事及び技師は、上司の命を受けて分担事務を処理する。</p> <p><b>第6条</b> (略)</p> <p>(略)</p> <p>総務課長専決事項</p> <p>(1)～(12) (略)</p>	<p><b>第4条</b> 事務局に次長及び<u>参与</u>を、課に課長を、班に班長を置き、必要と認める課に参事、調査官、課長代理、主幹、<u>総括主査</u>、主査、主任、主事及び技師を置く。</p> <p>2 (略)</p> <p><u>3</u> <u>参与は、事務局の重要事項に関する特定事項を処理する。</u></p> <p><u>4～8</u> (略)</p> <p><u>9</u> <u>総括主査</u>は、上司の命を受けて分担事務を処理するとともに、班の所掌事務を総括整理する。</p> <p><u>10</u> 主査、主任、主事及び技師は、上司の命を受けて分担事務を処理する。</p> <p><b>第6条</b> (略)</p> <p>(略)</p> <p>総務課長専決事項</p> <p>(1)～(12) (略)</p> <p><u>監査課長専決事項</u></p> <p><u>(1) 参与に対する出張の命令</u></p> <p><u>(2) 参与に対する時間外勤務又は休日勤務の命令</u></p> <p><u>(3) 参与に対する年次有給休暇に係る時季変更</u></p> <p><u>(4) 参与に対する特別休暇（夏季休暇及び家族休暇に係るものに限る。）の承認</u></p>

- |  |   |
|--|---|
|  | (5) <u>参与に対する週休日の指定及び振替並び<br/>に半日勤務時間の勤務時間の割振り変更</u><br>(6) <u>参与に対する代休日及び時間外勤務代休<br/>時間の指定</u> |
|--|---|

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

**附 則**

この告示は、令和6年4月1日から施行する。